

# 文化の祭典 くらべ 文化倶楽部

くらべて学んで楽しもう!!



文化倶楽部 理事 柴田芳明氏に聞く

## 文化が培ってきた時代の流れを体現できる会へ

～交流を通じ歴史と文化を肌で感じ、あるがままに知る事の大切さ～

### CONTENTS

インタビュー	理事 柴田芳明氏に聞く・・・1 ～文化が培ってきた時代の流れを体現できる会へ～
活動報告	総会・理事会・・・2 特別講座(1回) ワークショップ(7回)
会員の“Koe”交流コーナー	・・・4
これから開催予定の活動	
事務局だより	



### 西洋と日本文化に直接触れて肌で感じ 時代の流れの中から生まれてきた 芸術の素晴らしさを体感

大学の教養学部のと看、戦前に植田壽蔵先生の教えを受けられた上野照夫先生の芸術学の授業で学んだことが、私の美術を見る目を大きくしたと思います。

昭和13年、近衛内閣は国家戦略の一環として東亜研究所を設立し首相自ら総裁となり日本とアジアの歴史と文化の研究が膨大な国家予算と財界からの寄付を投入して行われた。その一つとして「日本文化の世界に誇れる素晴らしい特質の研究」という大きなテーマが掲げられ、七つの大学の若き研究者たちを対象にして個別の研究テーマが募集された。上野先生はこれに応募し、100を超える研究案件が採用されて巨額の予算が付けられる形で受託研究した。戦後文部省は戦争責任を問われる恐れがあるとの懸念から手元にある資料を全て焼却処分にするよう通達を出した。上野先生は純粋に文化研究したものであるとの信念からこの資料を自宅に持ち帰って封印した。

昭和43年、上野先生より退官前の最後の芸術学の講義にて、

この研究資料の写真をOHPシートにて投影していただいた。  
**あるがまま、ありのままに本倶楽部の活動を通じて  
実体験の上、知らないことを理解する楽しさを  
伝えていければと願っています**

この講義で受けた作品の一つに一休宗純の頂相画である「一休和尚紅衣図」に書き込まれた「柳ハミドリ花ハクレナイ井」があったが、この言葉は謡曲「山姥」の一節です。元々この謡曲は世阿弥の原作でしたが、それを一休が我禅(日本禅)を加味して現在に伝わる文言に換骨奪胎して弟子である金春禅竹に与えたものです。

それまで仏教では「煩惱を解脱して悟りの境地である涅槃に入る」という教えが中核でした。しかし一休はこの山姥において「煩惱(欲望)があってもよいのではないか」と主張し、人は皆自由で平等な存在であり、個性があることを意識付けた。ただし、人としての道を踏み外さなければという条件付きである。この一休の教えはやがて筋筋とか家柄とか生まれによってがんじがらめに束縛していた中世から人々を開放し近世を導くこととなった。この「ありのままに」という言葉はビートルズの「レットイットビー」やアナ雪の「レットイットゴー」という歌詞を通じて現代に大きな影響を与え続けている。そして素直な目と心をもって日本と海外、地域間や世代間などに存在する個性ある多様な文化を再確認し「くらべ」てみる機会を文化倶楽部は提供する活動をしています。

世の中にネットが普及し膨大な情報が溢れていますが、集めれば集める程、わからなくなることが多くなるように思います。当倶楽部が定期的に提供する活動を自由に選択し、参加することによって本物の情報を体験するチャンスを手に入れてみませんか。

当倶楽部の故川村耕太郎氏もよく言われていましたが、「ありのまま、自然体で心のこもった行動をすれば何事もなるようになる」との思いが年代を越えたメンバーへ、また入会されて来る皆様へ渡す言葉になります。

「無理なく自然体でできる活動を通じ、それぞれの方がそれぞれの思いで参加できる場が文化倶楽部にある」ということを感じていただけたと思います。

# 活動報告

## 総 会

日 時 平成30年6月2日(土)  
17時30分～  
総会・懇親会

場 所 明治神宮「文化館」

内 容 ①平成29年度事業報告、  
決算(案)について  
②平成30年度事業計画、  
予算(案)について

懇 親 会 三味線演奏 柳家小菊さん  
献杯 故川村耕太郎さんを  
偲んで

参加人数 36名

## 特別講座

### 京都 世界文化遺産 『賀茂別雷神社 (上賀茂神社)』

日 時 平成30年11月10日(土)  
13時30分～16時

場 所 京都 賀茂別雷神社  
(上賀茂神社)

下/宮司田中氏より「賀茂の文化」を聴く



## 理 事 会

日 時 平成30年6月2日(土)  
16時45分～  
17時15分

場 所 明治神宮 崇敬会 会議室

内 容 ①平成29年度事業報告、  
決算(案)について  
②平成30年度事業計画、  
予算(案)について

参加人数 9名

講 話 「賀茂の文化」  
講師：宮司  
田中安比呂氏

会 場 庁屋(ちょうのや：  
重要文化財)

特別参拝 本殿、権殿：国宝  
境内(重要文化財の施設等)  
を見学、  
檜皮葺屋根葺替作業拝観

交 流 会 「がんこ高瀬川二条苑」

参加人数 38名

## ワークショップ

### 「そろばんの歴史を ひも解く」 体験ワークショップ

日 時 平成30年2月10日(土)  
13時30分～  
16時00分頃

場 所 千代田プラットフォーム  
スクウェア 会議室402

内 容 講義  
「そろばんの歴史と文化」  
講師 太田敏幸氏  
(珠算史研究学会 会長)  
体験 ミニそろばん作り  
(参加人数 22名)

参加人数 17名



上/そろばんの歴史をひも解く

### 「旧安田楠雄邸庭園」 見学と『桜のお話』

日 時 平成30年4月7日(土)  
13時30分～  
16時30分頃

場 所 旧安田楠雄邸庭園

内 容 ボランティアガイド案内に  
よる旧安田楠雄邸見学  
講義「日本の庭」  
講師 庭人 菊地寛人氏  
於：文京区立  
汐見地域活動センター

参加人数 25名

## 「江戸更紗染色体験」

日時 平成30年5月19日(土)  
13時30分～16時  
会場 二葉苑  
参加人数 17名



上/作品を持って記念の集合写真

右/旧安田楠雄邸庭園の入口。邸内に広がる豊かな緑と立派な門に圧倒された



下/ボランティアガイド案内による邸内見学



## 「江戸風鈴 製作体験」

日時 平成30年7月7日(土)  
13時～15時  
会場 篠原風鈴本舗  
参加人数 26名



上/真剣にガラスを吹いて風鈴製作

## 「日本絵画の歴史 ～水墨画を中心に～」

日時 平成30年9月22日(土)  
14時～16時30分  
場所 渋谷区広尾三丁目  
内容 お話と作品拝見  
講師 柴田芳明氏  
(文化倶楽部理事)

呈茶  
参加人数 17名



上/作品のお話をされる柴田芳明講師



上/横浜山手西洋館群を訪ねた記念に

## 「銀粘土

## 『ART GLAY SILVER』 製作体験」

日時 平成30年10月14日(日)  
14時～16時  
会場 「アートクレイ工房」  
アートクレイ工房本部  
府中教室  
内容 指輪かペンダント  
(フリーハンドか型押し)  
のいずれかを製作

参加人数 18名



上/シルバー作品づくりに夢中!

右/完成した素敵な作品群



## 「Xマスに 横浜山手西洋館群を たずねる」

日時 平成30年12月2日(日)  
14時～16時30分  
内容 散策  
アメリカ山公園⇨外人墓地  
⇨港の見える丘公園⇨  
イギリス館⇨111番館  
⇨山手資料館⇨山手聖公会  
⇨234号館⇨エリスマン  
邸⇨ベーリックホール⇨  
68番館⇨テニス発祥記念  
館⇨ブラフ18番館⇨外交  
官の家

忘年会 大珍楼新館  
参加人数 22名



## 故川村耕太郎氏 一期一会の会

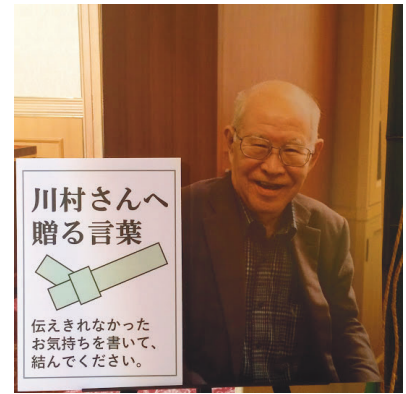
日時：平成 30 年 5 月 7 日（月）

午後 6 時～

会場：明治記念館「富士の間」

内容：黙祷、発起人代表者挨拶、  
献茶・献花 献杯、舞踊、  
贈る言葉、謝辞

参加人数：350 人



## 会員の "Koe" 交流コーナー

### ☆山田 典子

神社を案内していただき王朝文学の世界に入り込んだような心地がしました。檜皮に願い事を書いて奉納したのはよい思い出になりました。

### ☆脇 安生

「江戸更紗染色」、「江戸風鈴製作」、「銀粘土製作」と3つの製作体験に参加させていただきました。どれも初めての体験で、作品はもちろいしい出来栄えといえるようなものではなかったのですが、会員の皆さんの和気藹々とした雰囲気、指導していただいた方々の親切、丁寧なご指導のおかげで、どの会もとても楽しく、貴重な経験になりました。

### ☆藤沢 孝之

昨年は「江戸更紗の染色体験」に参加しました。その昔脇にある妙正寺川で水洗していた様子を思い浮かべながらの楽しい体験でした。ワークショップではもう少し時間が欲しいと思う位、つい熱中してしまいます。

### ☆國嶋 博康

川村耕太郎さんが、生前に田中宮司さんをお願いして実現した特別参拝と講話です。何をしておいても参加しなければとお思い参加させていただきました。天候にも恵まれ思い出深い講座になりました。命を削って参加していただいた唐招提寺を思い出し、あらためて川村さんのご冥福をお祈りし、文化俱樂部が失ったものの大きさを感じました。

### ☆可世木 博親

昨年は、あいにく横浜しか参加できませんでしたが、明治、大正、昭和の建物の美意識に感動しました。

建造物の美は機能性ばかりの追求ではなく無駄な面に美が多いことを再確認しました。

### ☆松浦 成業

文化俱樂部に参加して日本文化の奥深さを改めて感じている。様々な企画に参加したが、中でも水墨画のワーク

ショップでは素晴らしい作品について講師から判りやすい説明があり、本物の素晴らしさに、ただただ感動の時間を過ごすことができました。

### ☆菊池 寛人

世界文化遺産でもある上賀茂神社。今回も大変貴重な特別講座。川村さんに本当に感謝です。田中宮司のお話がとても面白く聞き入ってしまいました。「見て、聞いて、感じて、話して、笑って・・・」とても楽しい京都でした。

### ☆川野 恵可

平成 30 年度は文化俱樂部にとって大きな出来事があった年でした。その中でも手作り体験や、素晴らしい水墨画に接する機会をもち、世界遺産の上賀茂神社を訪れ、神聖な場所で心静かに日本文化に触れるなど、引き続き楽しい、充実した時間を過ごすことができました。この会を設立してくださったこと、そして入れてもらったおかげだと感謝している一人です。

## 事務局だより

2018 年は「そろばんの歴史に触れる」ことから始まり、「江戸更紗」や「江戸風鈴」などの日本の伝統工芸の体験が続きました。11 月には特別講座として当会専務理事であった故川村耕太郎氏が生前ご準備してくださっていました「京都 世界文化遺産『賀茂別雷神社』(上賀茂神社)」訪問を実施、田中宮司の楽しいお話をお聞きし、境内の見学・特別参拝と貴重な体験になったのではないかと思います。今年も特別講座をはじめ様々な企画で皆様とご一緒に楽しい時を過ごせる一年にしたいと、事務局一同気持ちを新たにいたしております。(文化俱樂部事務局一同)

## これから開催予定の活動

☆総会 開催日：令和元年 6 月 15 日（土）  
時 間：18 時 30 分～ 20 時  
内 容：総会  
講演会  
懇親会  
場 所：学士会館 2 階 203

「会員 "Koe" 交流コーナー」では、会員の皆様の感想やご意見・ご希望を紹介しています。また写真や絵、俳句、和歌、川柳なども募集中です。

投稿先：〒 102-0083

東京都千代田区麹町 6-2-6 ユニ麹町ビル 4 階  
一般社団法人 文化俱樂部 会報係

E-Mail：info@bunka-kurabe.com

URL：http://www.bunka-kurabe.com